職場環境等要件にかかる情報公開

高齢者グループホーム峰の杜

見える化要件に基づき、介護職員等処遇改善加算の取得状況を報告し、 賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組みを下記に掲示致します。

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み状況
（1）入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	・朝礼で法人理念を全職員で唱えている ・人財育成に関する研修会を実施 ・理事会資料を LINEWORKS にて公開
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	・中途採用実績あり ・年齢資格不問での求人実績あり
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	・体験受入実績あり ・地域の小学校との交流行事あり

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み状況
（2）資質の向上やキャリアアップに向けた取組	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	・資格取得支援制度あり ・試験日の勤務シフト配慮 ・資格手当あり ・非正規職員にも研修参加の機会提供
	研修の受講やキャリア段位制度等と人事考課との連動によるキャリアサポート制度等の導入	・上位者による半年に 1 度の面談機会 ・教育計画に応じた評価制度の導入

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み状況
（3）両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	・職員の事情に合わせた勤務シフトの作成 ・正規職員転換制度あり ・時間単位での有休休暇取得

	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（例えば、１週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●％以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	・取得日数の少ない職員への声かけ実施

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み状況
（4）腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	・短時間勤務の職員も法人負担での健診実施
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	・事故対応マニュアルの整備と訓練実施 ・リスクマネジメント研修受講

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み状況
（5）生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための業務改善の取組	厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ又は外部の研修会の活用等）を行っている。	・業務改善に関するチームを立ち上げ職員の業務内容の精査を行っている。
	現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している。	・ﾓｱﾐｰﾃｨﾝｸﾞ（課題の見える化・分析及び業務内容の明確化と役割分担について専門ファシリを招いて行う　）の実施
	業務支援ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	・絆 Core による請求業務 ・勤怠管理は応研スマート大臣を導入している
	介護ロボット（見守り支援、移譲支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器（ビジネスチャットツール含む）の導入	・館内カメラ、センサー（開閉・人感）による状態確認、LINEWORKS の活用による連絡、情報共有の迅速化

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み状況
（6）やりがい・働きがいの構成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による	・月１回ケア会議を実施 ・ﾓｱﾐｰﾃｨﾝｸﾞにより、職員全員がコミ

	個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	ュニケーションの必要性を再確認すると同時に職場環境の改善を行っている
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	・民生委員、地域の保育所・小中学校との世代間交流や地域住民との福祉イベントを通じ、職員が「福祉の専門職として地域に貢献している」という実感を得られる環境づくりを大切にしている。これらの取り組みは、職員の働きがいの向上だけでなく、地域包括ケアシステムの中での事業所の役割強化にもつながっている。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	・家族から寄せられた謝意やケアの好事例については、LINE WORKS を活用して職員に共有し、現場での取組が正当に評価されていることを実感できるような仕組みを整えている。こうした取り組みは、職員のモチベーション向上やチームの一体感の醸成にもつながっている。